

■ 2022年6月の行事案内 ■

観察会と自然復元管理作業

* 気象条件等により変更する場合がありますので事前にお問い合わせください。

活動日

6月4日(土) 6月19日(日) 7月2日(土)

季節を感じる観察会：10:00～12:00

自然復元管理作業：13:00～15:30

場所：旧水産試験場管理センター前集合

参加費：100円(保険料代)

持ち物：帽子・タオル・お飲み物・着替え等
(動きやすく汚れても良い動きやすい服装で！)

■ NPO 法人水元ネイチャープロジェクト 入会案内 ■

みなさんも私たちと一緒に水元の自然について考え、保全活動に参加してみませんか？

NPO 法人水元ネイチャープロジェクトでは、活動の趣旨に賛同いただける方の入会をお待ちしています。

<一般会員> 入会金：2,000円 年会費：2,000円

一般会員は、法人の社員となります。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など、会の基本的な運営に参加していただけます。

<賛助会員> 入会金：5,000円 年会費：5,000円

賛助会員は、法人などの団体会員です。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など会の基本的な運営に参加していただけます。

<どろんこ会員> 入会金：無料 年会費：1,000円

どろんこ会員は、サポート会員です。会の事業に参加でき、総会等に参加する必要はありません。

<行事案内・入会に関してのお問い合わせ>

NPO 法人水元ネイチャープロジェクト

<https://mizumoto-np.jpn.org/>

とんぼ 秋津

2022年6月号

秋津(あきつ)とは、
トンボの古い呼び名。
そして日本は昔、
「秋津島」と呼ばれていました。



<6月>

種名：ウスアオシャク

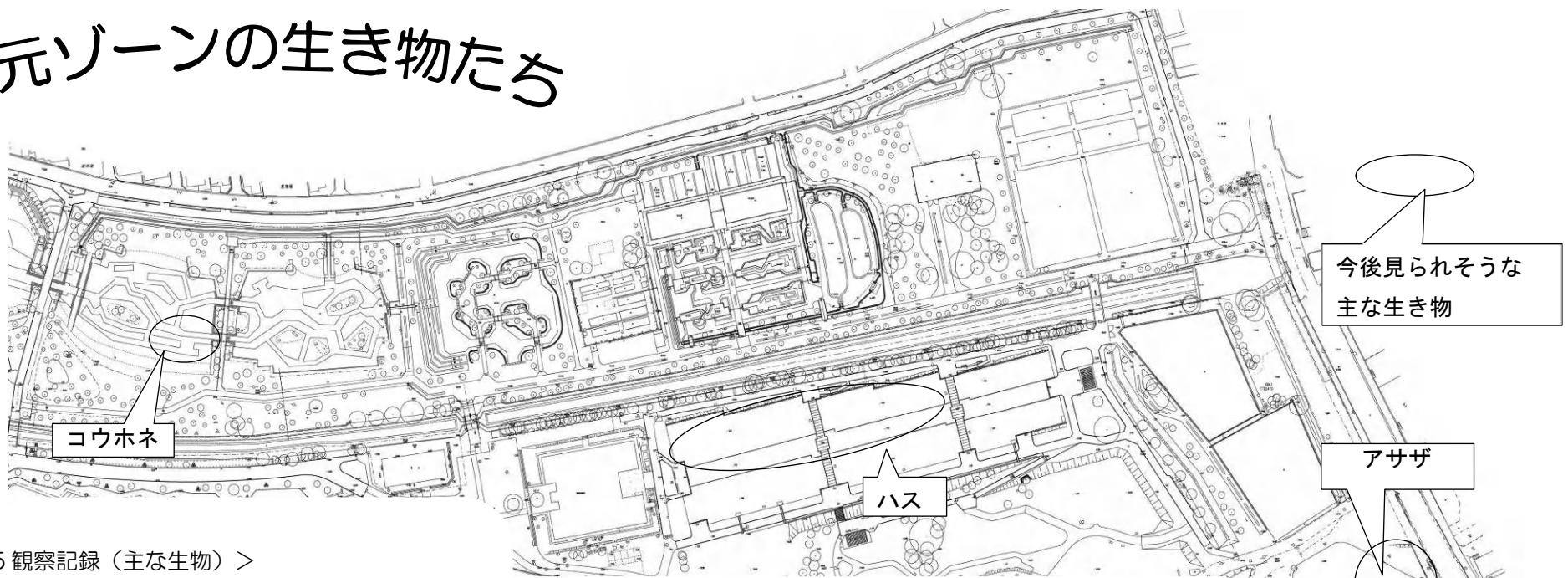
学名：*Dindica virescens*

開張は35～42mmで、北海道から九州、奄美大島に生息する。成虫の出現時期は5月～8月。幼虫の食餌植物は、クスノキ科ダンコウバイ、クロモジ、ヤマコウバシ、アブラチャン。成虫は初夏から夏の終わりにかけて出現する。山地でよくみられる。

よしえ画

NPO 法人 水元ネイチャープロジェクト

復元ゾーンの生き物たち



<令和4年5月観察記録（主な生物）>

- 植物：アイオオアカウキクサ、アカツメクサ、アカバナユウゲショウ、アゼナルコ、アメリカフウロ、イ、イタドリ、イチゴツナギ、イヌガラシ、イヌタヌキモ、イヌムギ、イモカタバミ、ウキクサ、ウキヤガラ、ウシハコベ、ウマスゲ、ウマノスズクサ、ウラジロチチコグサ、エビモ、オオイヌノフグリ、オオジシバリ、オオスズメノカタビラ、オオニワゼキショウ、オオバコ、オニアザミ、オッタチカタバミ、オニタバコ、オニノゲシ、オヤブジラミ、オランダミミナグサ、カキツバタ、カキドウシ、カキネガラシ、カズノコグサ、カモジグサ、カラスノエンドウ、カントウタンポポ、カントウヨメナ、カタバミ、カラムシ、ギシギシ、キショウブ、キツネノボタン、キュウリグサ、クサヨシ、クロモ、ケキツネノボタン、コウホネ、コゴメイ、コツツメクサ、コニシキソウ、コハコベ、コバンソウ、コヒルガオ、コモチマンネングサ、コンフリー、サンカクイ、ジシバリ、シバ、ショウブ、シロツメクサ、シロバナタンポポ、スイバ、スズメノエンドウ、スズメノカタビラ、スズメノヤリ、セイヨウタンポポ、タガラシ、タチイヌノフグリ、チガヤ、チチコグサ、チドメグサ、ドイツスズラン、ドクダミ、ナガバギシギシ、ニワゼキショウ、ニラ、ナズナ、ネズミムギ、ノゲシ、ノジシャ、ノチドメ、ノビル、ノボロギク、ハコベ、ハハコグサ、ハルガヤ、ハルジオン、ハンゲショウ、ヒメオドリコソウ、ヒメコウホネ、ヒメミソハギ、ヒルガオ、ヒルザキツキミソウ、フキ、フトイ、ヘビイチゴ、ヘラオオバコ、ホソバウンラン、ホトケノザ、マツヨイグサ、マメグンバイナズナ、ミコシガヤ、ミジンコウキクサ、ミゾコウジュ、ミドリハコベ、ミチタネツケバナ、ムラサキカタバミ、メマツヨイグサ、モモイロヒルザキツキミソウ、ヤエムグラ、ヤブジラミ、ヤワラスゲ、ヤブガラシ、ヤセウツボ、ムラサキサギゴケ、ヨモギ
- 鳥類：アオサギ、オオバン、オオヨシキリ、オナガ、カルガモ、カワウ、カワラヒワ、キジバト、コアジサシ、コサギ、シジュウカラ、スズメ、ダイサギ、ツグミ、ツバメ、トビ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ヒドリガモ、ヒヨドリ、ムクドリ、ユリカモメ、
- 昆虫類：シオカラトンボ、コフキトンボ、ギンヤンマ、アジイトトンボ、モンシロチョウ、モンキチョウ、アオスジアゲハ、クロアゲハ、キタテハ、コムラサキ、ベニシジミ、ヤマトシジミ、アカボシゴマダラ、クロハネシロヒゲナガ、アシナガバチ(種名不明)、クマバチ、ニッポンヒゲナガハナバチ、ダイミョウキマダラハナバチ、シロスジカタコハナバチ、アカガネコハナバチ、クロムネハバチ、ハグロハバチ、セグロカブラハバチ、ニホンミツバチ、ハリブトシリアゲアリ、クロヤマアリ、トビイロケアリ、ハグロケバエ、ニクバエ科の一種、ミナミヒメヒラタアブ、ナミホシヒラタアブ、シマアシブトハナアブ、ニセクロオビハラブトハナアブ、ヒメギス、スイセンハナアブ、マガリケムシヒキ、セスジユスリカ、ヤブキリ、チョウセンカマキリ、ウズラカメムシ、ホソハリカメムシ、キマダラカメムシ、ヤツデキジラミ、ギシギシアブラムシ、コアオハナムグリ、コメツキムシの一種、ナナホシテントウ、セボシジョウカイ、ハンノキハムシ、ヤナギリリハムシ、コガタルリハムシ